

八王子市立由木東小学校プロジェクト

～初めての Chrome Book と Google Classroom への入室～

今年も昨年に引き続き、八王子市立由木東小学校の１年生が初めて Chrome Book を使う授業を実施致しました。１年生全４クラスを対象に、６月２６日(木)と６月３０日(月)のそれぞれ１・２校時に授業を行いました。



今回の授業は、１年生のみなさんにとって初めて学校で PC に触れる機会となるため、「ログイン」「シャットダウン」「ID」「パスワード」といった必要な用語についても、理解しやすいように「ID は家の鍵のようなものだよ。」といった優しい言葉に言い換えました。また、昨年度の反省を踏まえ、ID やパスワード等を説明する際や Google Classroom へのクラスコード入力時には、キーボードのキーに記載のひらがな表記もスライドや黒板に併記・板書したほか、個別の指導の際にも口頭で説明するといった工夫を凝らしました。他にも授業時に使用するスライドには、赤矢印や赤丸など視覚的に分かりやすいような工夫しクラスコードをモニターの画面上に表示するためのスライドを新たに作成しました。

当日、児童のみなさんたちは、自分用の Chrome Book を前に目をキラキラと輝かせ、早く使ってみたいという様子が我々に伝わってきました。

今回の授業は、小学校からの依頼を受け、次のような流れで授業を行いました。

- ① 大学生の挨拶と授業目標の確認
- ② PC へのログイン
- ③ PC のシャットダウン
- ④ PC への再ログイン
- ⑤ Google Classroom 及び、Classroom 上のクラスへのログイン
- ⑥ ミライシードへのアクセス及び当該ページのブックマークバーへの登録
- ⑦ 授業内容振り返り（まとめ）

PC ログインの場面では、数字や“-”の場所を見つけられず、教室のあちらこちらから「ハイ」「ハイ」と手が挙がり、私たちも大忙しでしたが、児童のみなさんは、一生懸命にキーボードを操作してくれました。再ログインの場面になると、「ぼく、できるよ。」「できた!」と学んだ事を活かして、ほとんどのみなさんがスラスラとログインを完了させていました。理解のはやさに驚かされました。



授業が終了と「パソコン触るの楽しかった!」「次いつやるの?」「また触りたい!」といった感想も聞かれ、子どもたちに「パソコンは楽しい」というメッセージが伝わったようでした。



活動の後には振り返りの会を行い、全員で気づいたことや改善すべき点を共有し、次回の実施に備えました。

振り返りの中では、授業の進行に関する反省点が多く共有されたほか、当プロジェクトを通じて培えた経験が多く共有され、我々大学生にとっても非常に学びの多いプロジェクトとなりました。

由木東小学校の皆さん、先生方、ありがとうございました!